

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：マーク・ダニエル・マローニー
 第 2550 地区ガバナー：川嶋幸雄
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：吉光寺政雄 幹事：藤崎善隆
 事務局：宗教法人 日蓮宗 等覚院
 代表役員住職 藤崎善隆
 〒325-0045 那須塩原市高砂町5-41
 TEL:0287-62-0187・FAX:0287-62-3947
 E-mail：jusyoku@tougakuin.or.jp
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2854回 吉光寺年度 第1回 会報 2019 7-3 司会 澤田吉夫君

🌀 お客様

- 米山記念奨学生
権鎬珍様



🌀 会長挨拶 吉光寺政雄会長



皆様、こんにちは。2019-20年度黒磯ロータリークラブ会長を拝命致しました、吉光寺でございます。若輩者であり、ロータリーのことも十分に知識や経験があるわけではありません。是非、先輩諸兄のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。本年会長職を勤めさせて頂くことになりましたが、お受けする段階で、毎回の例会に必ず出席できる

かが心配でありました。ご承知の通り、私も藤崎幹事も、仕事柄急に忙しくなる業種でございます。村山直前会長にご相談したところ「そんなことは誰でも同じで起こりえる。前日に言ってくれば、代理を務める」と力強い後押しを受け、本日に至っております。私や藤崎幹事が欠席の場合は、仕事で職業奉仕をしているとご理解頂ければ幸いです。また、村山直前会長、大島副会長、荒牧副会長におかれましては、急に何かをお願いすることがあるかもしれませんが、宜しくお願い致します。

私が会長をさせて頂く、2019-20年度は、翌年にクラブ創立60周年、同じ第一グループ大田原中央クラブから森本ガバナーが輩出される2020-21年度の前年にあたります。60周年、ガバナー輩出ともに、数年に一度の大きな出来事でございます。クラブ会員の皆様にもご負担やお手伝いを賜ることがあるかと思えます。本年度は、それらの準備をはかって参ります。

さて、歴代会長のご挨拶は、各人の職業、ご興味、ロータリーに関する知見に基づくもの、様々でございます。私はニュースについて、掘り下げ自分自身が世の中を知る機会としたいと思い、最近のニュースや時事問題について、会長挨拶をさせて頂ければと思います。

本日取り上げるのは、耳の痛い話で恐縮ですが、最低賃金の話です。政府は6月21日に閣議決定した経済財政運営の基本方針骨太の方針で、最低賃金について、「より早期に全国平均1,000円に引き上げる」という目標を掲げました。

最低賃金は、ここ数年で毎年3%程度引き上げられてきました。栃木県の最低賃金も、2016年775円、2017年800円、2018年826円と引き上げられてきました。私の実感としても、少し前に、最低賃金が800円になったんだ！と思っていたら、826円まで上がってきたわけです。

ここ数年、毎年3%引き上げられてきたわけです

出席報告 出席委員会 時庭松君 (出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月 3日	37 (7)	33 (5)	4 (2)	94.6%		
前回 6月26日	37 (7)	33 (5)	4 (2)	94.6%		
前々回 6月12日	37 (7)	27 (6)	10 (1)	75.0%	4	86.1%

が、更に、「より早期に」「全国平均1,000円」と、上昇スピードが上がる見込みです。政府有識者の話として伝わるのは、毎年5%の賃上げを10年続ける、という恐ろしいお話です。仮に、毎年5%づつ最低賃金が10年間上昇した場合、10年後は1345円になります。数年前まで700円程度だったものが、1,345円まで上昇した場合、物価の上昇、中小企業の淘汰、年金生活者の負担増などが考えられます。今のところあくまで目標ですが、政府が考えている方向性は理解しておく必要があるかと思えます。

最後に、新入会員瀧田雅仁様のご件をご連絡致します。推薦者の黒澤会員、檜山会員、村山会員のご尽力、またクラブ皆様の温かい後押しもあり、入会のご意思を示して下さいました。7/24の例会からご参加になります。宜しくお願ひ致します。

本日は、このあと方針の説明もありますので、このあたりで失礼させていただきます。

一年間宜しくお願ひ致します。

幹事報告 藤崎善隆幹事



(理事役員会報告)

○第1回

- ① 2019-20年度黒磯ロータリークラブ理事役員担当職務について
- ② 2019-20年度黒磯ロータリークラブ委員会等組織編成について
2019-20年度組織案(別紙)を提示し会長より説明。広報委員会の取扱につき継続審議とし、その他は全て承認。
- ③ 「地区研修・協議会」参加者並びに経費について
5月12日國學院栃木高校にて開催。会長・幹事・五大奉仕委員長・会員増強・米山奨学会委員長の計9名の出席。経費について登録料4,000円×9名=36,000円、移動バス費用を村山年度より支出する旨、村山年度理事会にて承認済みとの報告。
- ④ その他
ガバナー公式訪問の日程、10月2日(水)との報告。

○第2回

- ① 2019-20年度黒磯ロータリークラブ委員会組織編成(広報委員会)について

継続審議となっていた広報委員会について、植竹一裕委員長・村山茂副委員長・稲垣政一委員とのことで会長より説明。承認。

- ② 2019-20年度黒磯ロータリークラブ会長方針・予算について

RI会長・地区がバナー方針の下に会長方針を作成した旨会長より説明。そのうち楽しい親睦行事について、家族も楽しめる活動などを親睦委員会に検討してもらおうよう意見があった。

予算案について会長より説明。おおむね例年の踏襲となるが、特別予算について社会奉仕委員会の予算を50万より100万円へ増額。周年記念品の修理(撤去)等に利用するため。また、国際奉仕委員会について、本年消防自動車の寄贈事業のために輸送費の計上が必要との意見あり。予算の増額にて対応することを確認。

○第3回

- ① 2019-20年度黒磯ロータリークラブ年間プログラム及び7月例会プログラムについて
年間プログラム、7月プログラム共に異議無く了承されました。

(第1回幹事報告)

1. 年間プログラムをメールにて配信致しましたが、印刷したものを皆さまのBOXに入れさせていただきますので確認下さい。
2. ガバナー事務所より米山記念奨学会委員長研修会の案内が届きました。田中徹米山記念奨学会委員長へ転送させていただきます。
3. 米山梅吉記念館創立50周年記念式典のご案内が届いております。期日は9月14日(土)14時より静岡県三島市の米山梅吉記念館で行われます。詳細は回覧しておりますのでご覧下さい。参加申込みは7月31日となっておりますので、出欠をご記入下さい。
4. 第15回ロータリー日韓親善会議のご案内が届いております。9月28日(土)12時30分登録開始、仙台国際センターで行われます。同じく詳細につきましては回覧しておりますので、ご確認の上出欠表にご記入をお願いします。
5. ロータリーリーダーシップ研究会セミナーのご案内が届いております。日程は8月25日(8月8日締切)・10月6日(9月19日締切)・12月8日(11月21日締切)の三回です。資料を回覧致しておりますので、参加ご希望の方は幹事までお申し出下さい。
6. ロータリー2580地区より「ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届きました。興味のあるかたは幹事までお申し出ください。資料をお送りいたします。
7. 村山茂会長・植竹一裕幹事慰労会を7月10日18時より、材木町水月にて行います。出欠表を回覧しておりますのでご記入をお願いします。
8. ガバナー事務所より7月のロータリーレートは1ドル108円との連絡がございました。

【回覧物】

- 那須塩原市国際交流協会だより
- (米山記念館創立50周年記念式典・日韓親善会議案内・村山会長・植竹幹事慰労会/出欠表、ロータリーリーダーシップ研究会セミナー案内)

○本日例会終了後、第4回理事役員会を行います。
該当の方はお残り下さい。

🌀 SAA 澤田吉夫君



例会を始める前に本年度SAAを務めるスタッフを紹介したいと思います。SAAに澤田吉夫、副に瀬尾紀夫君、小野安正君、前田貴宏君の4名にて運営してまいりますので宜しくお願い致します。

🌀 米山記念奨学金贈呈



宇都宮大学農林共生社会科学博士課程3年 権 鎭珍君

🌀 親睦委員会 委員長 井出法君



本年度、親睦委員長を仰せつかりました井出です。宜しくお願いします。

今月7月の誕生日は植竹一裕君、結婚祝いは小野安正君です。



小野安正君

植竹一裕君

🌀 委員会報告 荒牧明二副会長



皆様こんにちは、本年度副会長、並びにクラブ奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます荒牧です。宜しくお願いします。

委員会報告を受け付けますので、報告のある委員会は報告願います。

● 大島三千三 会長エレクト



皆さんこんにちは会長エレクトの大島です。7月5日石山において6時から歴代会長懇談会を開催いたしますので宜しくお願いします。

😊 ニコニコボックス 平山博君

大森貞男君 吉光寺会長、藤崎幹事、本日が初めての例会となります。吉光寺、藤崎丸の船出です。



- 吉光寺政雄君 1年間よろしくお祈いします
- 藤崎善隆君 雑な幹事にならないよう頑張りますのでよろしくお祈いします
- 檜山達郎君 吉光寺、藤崎年度の無事を祝して
- 澤田吉夫君 吉光寺年度を祝って
- 村山茂君 吉光寺会長、藤崎幹事の船出を祝して
- 植竹一裕君 新会長・幹事、1年間よろしくお祈いします
- 高木慶一君 吉光寺年度第1回例会を祝って
- 稲垣政一君 吉光寺年度の輝かしい船出を祝いまして
- 鳥居輝一君 吉光寺、藤崎体制の出発を祝して
- 秋間忍君 吉光寺年度のスタートを祝して
- 月江寛智君 吉光寺年度のスタートを祝して
- 石山桂子君 吉光寺年度の船出を祝して
- 平山博君 吉光寺年度の船出を祝して

● 卓話 会長、幹事、副会長、会長エレクト 新年度方針

● 吉光寺政雄会長

クラブの歴史に恥ずかしくない会長として1年勤めて参りたいと思います。先輩諸兄のご指導ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

2019～2020年度国際ロータリーマーク・ダニエル・マローニー会長のテーマは、「ROTARY CONNECT THE WORLD～ロータリーは世界をつなぐです。会長は、「ロータリーの礎は【つながり】です。若い弁護士としてシカゴに来たポール・ハリスが、ロータリーを創設した最大の理由は、見知らぬ街で人々と【つながる】ことでした。」「ロータリーは家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する必要があります」と仰っています。

また、第2550地区川嶋幸雄ガバナーは、「ロータリーの未来のために、今までのロータリーの枠にとられない、新しいアイデアや行動力が求められています。」とし、会員拡大・退会防止、地域の未来のために子どもたちを守ること、栃木県出身で米山記念奨学会の設立に尽力された古澤丈作氏(元東京ロータリークラブ会長)の顕彰を唱えられています。

これらを踏まえて、2019～2020年度、黒磯ロータリークラブでは、会員増強1名、家族も楽しめる親睦行事の実施、子どもたちの為子供食堂への支援、60年の節目を迎えるにあたり、これまでクラブで寄付してきた施設備品の修繕を重点目標として参ります。

【本年度の計画】

- ①例会の充実 楽しい親睦行事の実施
- ②会員増強1名
- ③ロータリー財団支援：US180 \$ /1人(財団 \$ 150+ポリオプラス \$ 30)
- ④米山記念奨学会支援：19,000円/1人
- ⑤子供食堂への支援
- ⑥過去クラブで寄贈した設備備品の修繕

● 藤崎善隆幹事

今年1年幹事として頑張ってみようと思っておりますのでどうぞよろしくご指導のほどお祈いを申し上げます。植竹幹事・稲垣幹事のお姿を思い起こしながら、よく植竹幹事がおっしゃってありました「縁の下の力持ち」と言うようになれるように頑張ってみようと思っております。雑な「感じ」の幹事にはならないように、そして「感じ」の悪い幹事にならないように、なるべく笑顔を絶やさず幹事職を務め、会長のおっしゃる「楽しい例会」の下支え、そして円滑なクラブ運営をして参りたいと思っております。皆さまのご指導ご鞭撻を頂戴しながら1年頑張るつもりですのでどうぞよろしくお祈い申し上げます。

● 大島三千三会長エレクト

新年度副会長の役割を仰せつかりました大島三千三でございます。副会長、2年目となります。吉光寺会長、藤崎幹事を支えながら1年間務めたいと思っております。吉光寺会長のクラブ方針と計画の中で特に過去クラブで寄贈した設備備品の修繕について考えると、黒磯クラブの歴史、地域貢献が再認識できるものと思っております。社会奉仕の意義を考えると共に、来年度60周年を迎えるにあたり、ロータリーと地域社会を考える年にしたいと思っております。1年間宜しくお願い致します。

● 荒牧明二副会長

国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニー会長のテーマは、「Rotary Connects the World(ロータリーは世界をつなぐ)」です。2550地区会長の方針のもと、吉光寺会長が推進する、会

員の増強・家族参加の親睦行事に重きを置いた委員会運営を目指します。

- 会員の拡大を目指します。
- 会員相互の親睦及び家族ぐるみの親睦行事の推進をします。
- 楽しく魅力ある例会の運営を目指します。

2019-20年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー ロータリーは世界をつなぐ



ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかったような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強く末永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したい

と願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

21世紀の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの経験の中心部ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めることができます。これには例会の方法や、何をもって例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうすることで、地域社会とのより広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができます。

実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにも関わらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができます。

2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

7月3日欠席(敬称略)
荒井昌一・齋藤幸夫・佐藤博・戸野俊介

前々回 6月12日分メイクアップ(敬称略)
鈴木久雄・秋間忍・安藤譲治・井出法

前回 6月26日欠席(敬称略)
荒井昌一・齋藤幸夫・瀬尾紀夫・豊田哲司

次回例会 令和元年7月10日 担当 5大奉仕委員会 SAA 財団 米山 新年度計画

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028
○水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：高木茂・稲垣政一・鳥居輝一・秋葉秀樹